

あなたの暮らしのそばに みはら

サロンの皆さんと地域の子どもたちが風作りで交流しました(12/7 地域福祉ボランティア「くわのみ会」サロン開設6周年記念交流会 大和町棕梨)

新年の空に あがるかな 僕の風

新春企画「年男・年女新春インタビュー」…4

- 新年のごあいさつ……………2
- 市政フラッシュ……………6
- 有料指定袋制度導入後のごみの排出状況…………8
- パブリックコメントを募集します…………11
- イベント情報……………12

1

平成27(2015)年
第118号



三原市長
天 満 祥 典

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望あふれる新年をお迎えのことと、謹んでお慶びを申し上げます。

さて、三原市は本年、平成17年3月の一市三町の合併から10周年を迎えます。4月には合併10周年記念式典を予定しており、市全体で喜びを分かち合うとともに、未来へのさらなる発展に向けて、決意を新たにする機会としてまいります。

2年後の平成29年には、市のシンボルでもある三原城が、築城から450年となることから、市をあげた長期的な取り組みとして、本年から「瀬戸内三原築城450年事業」を本格的に推進してまいります。皆様には、これを機会に市の歴史や文化に触れていただきながら、郷土三原への愛着をより深めていただける事業にしてまいります。

3月末には、中国横断自動車道尾道松江線が全線開通し、陸海空の交通結節機能を持つ全国でも稀な市の特性が、一層強化されることとなります。こうした優れた交通利便性に加え、温暖な気候、災害の少ない地域性など、本市の優位性を内外に広く発信することで、新たな人的資源を呼び込み、さらなる交流人口の拡大に努めてまいります。

近隣市町とともに、本市と関わりの深い自治体との連携をさらに強化し、地方の活性化に寄与してまいります。

本年が皆様にとって、素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のごあいさつ



三原市議会議長

分 野 達 見

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、平素から市議会活動に対して温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市におきましては、依然として税収減による厳しい財政状況の中で、少子化による人口減少と高齢化への対応、新庁舎建設、駅前東館跡地活用など数多くの課題を抱えております。

市議会といたしましては、こうした山積する課題について、共通の認識に立って議論を尽くし、その中で最大公約数を探ってまいります。

そして、引き続き、市行政を監視する機能と市民の意見を市政に反映させるための政策の立案・提言機能を発揮し、本市の意思決定機関としての責任を果たしてまいります。

そのため、積極的な情報の公開や発信を行い、開かれた議会の実現に取り組むとともに、議員は市民からの厳粛な信託を受けた市民全体の代表者および奉仕者であることを自覚し、三原市議会議員政治倫理条例に基づき、自らの行動を厳しく律し、もって清廉かつ公正で民主的な市政の発展に寄与してまいる所存です。

新春にあたり、今後とも市民の皆様から幅広いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のごあいさついたします。

ひび

年男・年女 新春インタビュー

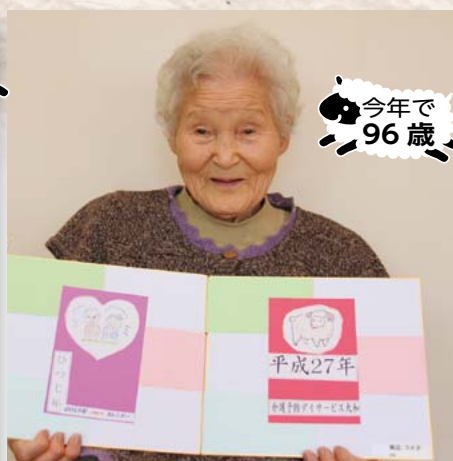
新年を迎え、気持ちも新たに希望と期待に胸がふくらみます。皆さんはこの1年をどんな年にしたいですか。

今年^{ひつじ}は未年。今月号では、16人の年男・年女の皆さんの抱負を笑顔とともに紹介します。



けいごう 崎谷憲剛さん（宮浦一丁目）

おとしから始めた山登り。昨年は10回登りました。自然と触れ合い、人との出会いを大切に中国百名山を制覇したいです。



実広 ミチ子さん（大和町篠）

週1回のデイサービスで、気心の知れた仲間と会うのが楽しみ。家族や周りの人に支えられ、長生きできたことに感謝。



はやの 田上颯乃さん（久井町羽倉）

5歳から始めた空手で全国大会にも出場しています。得意技は“蹴り”です。今年こそは全国ベスト8に入りたい!



嶋本 奈緒子さん（本郷北三丁目）

長期出張へ行っていた夫が2年ぶりに帰ってきます。家族みんなが変わりなく1年を過ごせますように。



前石敏克さん（久井町吉田）

新たに家族が増え、ますます仕事に力が入ります。2月には国家資格の試験が控えているので、合格めざして勉強します。



徳井清子さん（大和町和木）

子どもたちが夢を持てるような明るい未来へ。犯罪のない安心して過ごせる社会を願っています。



松本 亜紀子 さん（中之町八丁目）、
金本幸治 さん（宮浦五丁目）

ともにバスケットボールを楽しむ仲間です。現状に満足して立ち止まることがないように何事も向上心を持って取り組みます。

行久勝裕 さん・優斗 君（大和町下徳良）

コースの大半が砂漠というメキシコバハで毎年行われるレースに再チャレンジ。2年後の記念大会は距離も倍の 2000 マイル（約 3200 k m）となる見込み。過酷なコースをバイクで走破したい。



築島正彦 さん（本郷南六丁目）

老人大学で俳句を学んで5年。何気ない景色も少し見方が変わってきたような。老大の仲間にも刺激を受けながら、切磋琢磨。

上田穂波 さん（大和町大草）

仕事に趣味に忙しい日々。転職して、新しい職場で頑張っています。まだまだ新米だけど、早く仕事を覚えて一人前になりたいな。

山田星那 君（幸崎能地一丁目）

とにかく運動が大好き。少年野球チームではキャッチャーでキャプテンです。みんなで力を合わせて、大会で優勝するぞ！



野村早子 さん（久井町山中野）

単身赴任だった夫が退職し、一緒に生活できる日々幸せを感じています。全国各地へ旅行に行き、2人の時間を大切にしたいです。

別府智弘 さん（本郷南三丁目）

思いついたら、ふらっと旅に出るのが好きです。週末も愛車でドライブしています。旅先で、知らない事を知り、見たことのない物を見てみたい。

橋詰恒厚 さん（久井町羽倉）

週2回のグラウンドゴルフ、練習後の仲間との語らいは楽しみの1つ。スコアは気にせず、元気で長く続けていきたい。

郵便局と 見守り協定を締結

市は、市内27郵便局と地域見守り活動に関する協定を11月20日に締結しました。郵便局員が配達業務中などに、郵便物や新聞が郵便受けに入ったままになっているなどの異変に気付いたときは、速やかに市へ連絡し、市は早期に安否を確認します。

締結式では、天満市長と郵便局を代表して三原郵便局局長の本松英治さんが締結書に署名しました。天満市長は「安心して暮らせる社会づくりの一助になることと期待しています」とあいさつ。本松局長は「地域に密着した郵便局として見守り活動に協力していきます」と話しました。



▲協定締結後握手をする本松三原郵便局長と天満市長

単身世帯や高齢者のみの世帯が増加する中、見守り活動を充実させていきます。

④高齢者福祉課

☎0848・67・6055

公安委員会指定1周年 三原自動車学校で式典

県公安委員会指定の三原自動車学校で先月12日、指定1周年記念式典が行われ、天満市長をはじめ、関係者約50人が出席しました。

式では同校代表の坪内孝道さんが「地域社会に貢献できる自動車学校をめざしていきます」とあいさつ。市長が「市としても支援していきたい」と述べました。

平成19年4月以降、市内には自動車学校がない不便な状況が続きましたが、平成24年7月に小泉町に同校が開校、平成25年12月に県公安委員会の指定を受け、実技試験も免除となっています。総敷地面積は約2万平方メートル、コース敷地面積は約1万1000平方メートル。開校後約1400人が高齢者講習を受講し、指定を受けてからの1年間で約170人が卒業しました。市内に再び設置された自動車学校をぜひ活用してください。



▲真新しいコースが広がる三原自動車学校

④政策企画課

☎0848・67・6009

新たな救助工作車を 配備

先月12日、市消防署本署に新たに配備した救助工作車の就役式を行いました。

救助工作車は、事故や災害などの救助現場に出動する消防救助車両の一つ。国道2号や山陽自動車道などの交通量の多い幹線道路が通る市では、交通事故現場への出動が大半を占め、車に閉じ込められた人を救助する場面などで活躍しています。昨年度は年間80回程度の出動がありました。

④消防本部警防課
☎0848・64・5924



工作車は、無線で遠隔操作できるクレーンとウインチを装備。操作する救助隊員は、現場を確認しながら、崖下に転落した人を吊り上げて助けたり、事故で動かなくなった車両を移動させたりすることができます。

また、バッテリーで動作するジャッキや切断機など最新の資器材を搭載し、より迅速に救助活動が行えます。車両の更新は23年ぶりで、約1億1400万円で購入しました。

市消防では新車両の導入とともに、隊員の救助技術向上にも努め、一人でも多くの命を救えるよう備えていきます。



安全で使いやすい庁舎をめざして 新庁舎建設の基本計画づくりを始めます

市役所本庁舎は、昭和40年の建設から49年が経過しています。現庁舎は、建物の耐震性の不足、本庁機能の分散、駐車場の不足などさまざまな課題を抱えています。

市では、本庁舎の整備方針を検討するため、昨年度に耐震診断を実施し、その結果を踏まえて、昨年5月に各種団体の委員、学識経験者など11人で構成する庁舎整備検討委員会を設置し、検討を重ねました。

市議会では、昨年6月に庁舎整備調査特別委員会が設置され、調査・検討が行われています。

新庁舎建設基本計画の策定へ

このような状況を踏まえ、市は平成31年度までに現在地で新庁舎を建設する方針を定め、今年7月頃までに、新庁舎の機能や規模などの考え方をまとめた新庁舎建設基本計画を策定します。

策定に当たって、新庁舎の機能などを市民の皆さんと一緒に考えるためのワークショップを開催します。詳しくは広報みはら2月号でお知らせします。

新庁舎建設の必要性

本庁舎は、各種申請・届け出など市民サービスの提供に加えて、災害発生時などに災害対策本部（災害に関する情報の収集、対策の決定・実施・周知などを総括する機関）が設置され、市民の生命と財産を守る役割があります。

新庁舎の建設は平成16年に策定した新市建設計画の中に位置付けられており、国からの財政支援のある期間内（平成31年度まで）に建て替えることが、将来の財政負担の軽減にもつながります。



▲委託業者が作成した新庁舎イメージの一つ

■本庁舎の整備方針に関する意見

庁舎整備検討委員会 (昨年8月28日)	市議会庁舎整備調査特別委員会 (昨年11月27日)
庁舎整備検討委員会から市長に対し、「合併特例債を活用して早急に建て替え、防災拠点機能の確保を図ることが望ましい」という意見書が提出されました。	市議会本会議で行われた庁舎整備調査特別委員会の中間報告では、「現在地において本庁舎を建設する案を支持する意見が大勢を占めた」という内容が報告されています。



■本庁舎の耐震診断結果（平成25年度実施）

	本 庁	議 会 棟
耐震性を示す指標(Is値)※1		
東西方向	0.22～0.35	0.05～0.45
南北方向	0.24～0.62	0.07～0.54
コンクリートの状況		
圧縮強度(N/mm ²)※2	18.7～22.0	16.9～21.8
中性化深さ(mm)※3	平均 6.9 最大35.0	平均 9.2 最大46.3

※1 Is値0.3を下回ると、震度6以上の地震で倒壊または崩壊の危険性が高い。

※2 コンクリートの設計基準強度は17.6N/mm²。

※3 中性化深さが30mmに達すると鉄筋の腐食が始まる。

新庁舎建設の作業スケジュール
平成26～27年度 基本計画の策定
平成27～28年度 基本・実施設計の実施
平成29～31年度 建設工事・移転

総務課

☎0848・676022



有料指定袋制度導入後の ごみの排出状況などをお知らせします

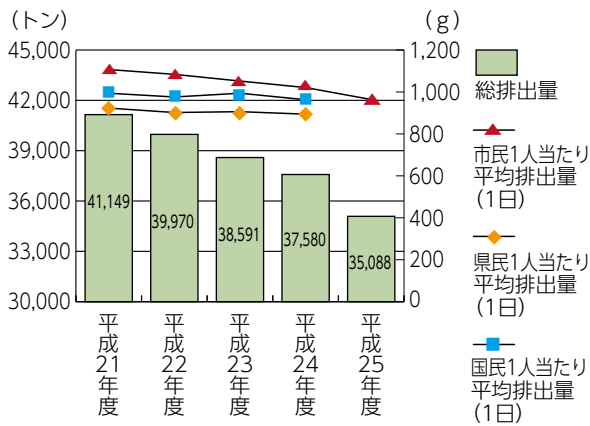
家庭から出るごみの8割以上を占めるもやすぐみの量を減らし、排出量に応じた費用負担の公平化を図るため、平成25年4月にもやすぐみ指定袋制度を導入しました。市民の皆さんの協力により、平成25年度の家から出るもやすぐみの量は、平成24年度と比べて約12%減りました。

ごみの減量と再資源化は、環境保護・省エネルギー・地球温暖化防止などに大きな役割を果たしています。美しい環境を次の世代に残すため、引き続き協力をお願いします。

1 ごみの排出状況

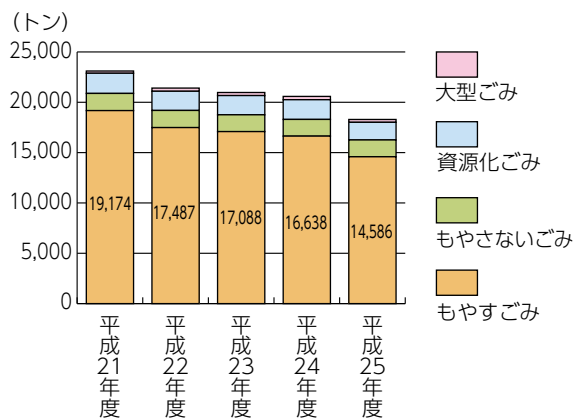
(1) ごみの総排出量

総排出量は、平成24年度と比べて約6%減りましたが、市民1人当たりの平均排出量は1日964グラムで、県内の平均を上回る状況が続いています。



(2) 家庭ごみ

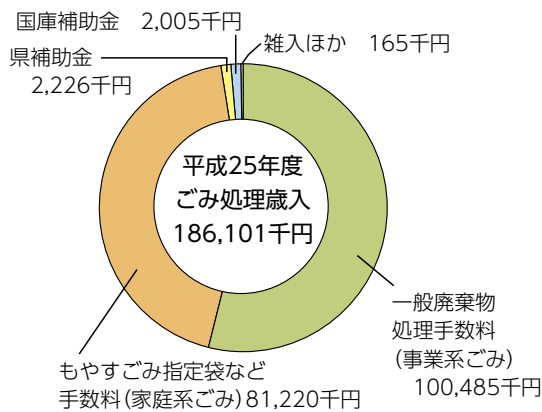
家庭から出るもやすぐみの量は、平成24年度と比べて約12%減り、家庭ごみ全体の量も約11%減りました。



2 ごみ処理の歳入と処理経費

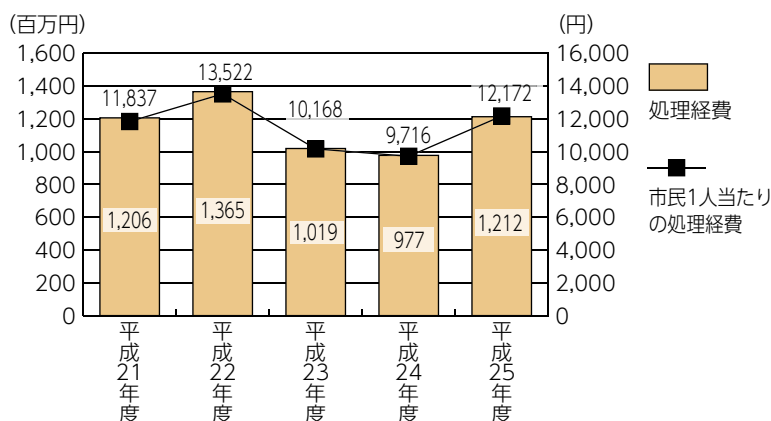
(1) ごみ処理歳入

平成25年度のごみ処理に関する歳入は、約1億8600万円でした。このうち半分以上は事業系ごみを処理する手数料で、家庭系ごみを処理する手数料は4割程度となっています。



(2) ごみ処理経費

年間のごみ処理経費は、5年間の平均で11億5617万円、市民1人当たり換算すると11483円です。処理経費には、処理施設の維持管理費や収集運搬委託費などが含まれ、平成25年度は施設の老朽化により修繕費や維持管理費が増加したため、全体の処理経費が前年より増えました。



環境管理課

☎ 0848・63・1210

種類	品目	中間処理 (不燃物処理工場)	資源物の売却・処理	リサイクル品の製造 (メーカー)
資源化ごみ	ペットボトル	ペットボトル	指定法人へ 引き渡し (処理委託)	ペットボトル・ 繊維・シートなど
	プラスチック 製容器包装	プラスチック 製容器包装		再生樹脂・ プランター・ パレットなど
	かん類	アルミ缶など	資源回収業者 へ売却	アルミ缶・ 建築用鋼材など
もやなぎごみ	びん類	ガラスびん	指定法人へ 引き渡し (処理委託)	ガラスびん・ ガラス繊維など
	金属類	金属類	資源回収業者 へ売却	ステンレス製品・ 鉄製品など

3 回収した資源ごみのゆくえ

資源化ごみの日、もやさないごみの日に回収した再生利用できるごみは、不燃物処理工場で選別処理をした後、品目ごとに売却されるか、指定法人(※)へ引き渡されます。その後、リサイクル品を製造するメーカーへ引き渡され、新たな製品に再生されます。

資源の有効活用と品質確保のため、今後もごみの分別に協力をお願いします。

※容器包装リサイクル法に基づきリサイクル業務を行う法人で、市はプラスチック製容器包装、ペットボトルなどを引き渡し、処理を委託しています。

【ごみ減量化のヒント(例えば)】

ごみに なるものを 減らす (減量)

- ◆ 買い物にはマイバッグを持って行く
- ◆ 生ごみを出すときは水をよく切る
- ◆ 過剰包装を断る
- ◆ 利用しないブックカバーは断る
- ◆ 弁当などを買うときは割り箸、スプーンなどはもらわず、自分の物を使う など

できるだけ 再利用する (再利用)

- ◆ 詰め替えできる商品を選ぶ
- ◆ 繰り返し使える容器を利用する
- ◆ 着なくなった衣類や不要な家具を必要な人に使ってもらう
- ◆ 買うときに長く使えるものを選ぶ など

もう一度 資源として 利用する (再生利用)

- ◆ 生ごみ処理容器を使って生ごみを堆肥にする
- ◆ 地域の資源集団回収に参加する
- ◆ スーパーなどの店頭回収(食品トレイ・ペットボトルなど)を利用する
- ◆ リサイクル製品を購入する など

4 ごみの減量・再利用・再生利用に協力してください

市民の皆さんの協力によりごみの排出量は減少しましたが、市民1人当たりの平均排出量は、県と全国の平均を上回る状況が続いています。ごみの処理には多くのエネルギーが消費され、地球温暖化の原因となる温

室効果ガスも発生します。少しでもごみを減らすため、自分で買い物袋を用意する、できる限り詰め替え商品を選択する、生ごみ処理容器を利用するなど、家庭でできる身近なことから始めてみませんか。



国保だより

◆あんなとき・こんなとき

医療費をいったん全額支払ったとき
〜療養費の支給〜

いったん全額支払った医療費のうち、次の①〜③のときは、申請により自己負担分を除いた金額が、療養費として支給される場合があります。

① 保険証を持たずに受診し、医療費を全額支払ったとき

② 医師が治療上必要と認めたコルセットなどの補装具代がかかったとき

③ 海外渡航中に医療機関にかかったとき（治療目的の渡航は除く）

申請場所 保険医療課または各支所地域振興課

用意する物 保険証、印鑑、通帳、領収書、診療報酬明細書（①③のみ）、医師の診断書・装着証明書（②のみ）、

パスポート（③のみ）、日本語に翻訳し

た領収書と診療報酬明細書（③のみ）

柔道整復（整骨院など）・鍼灸・マッサージにかかるとき

保険証が使えるのは次の場合に限られます。

① 柔道整復 打撲、ねんざ、脱臼など外傷性のけがのとき

② 鍼灸 慢性病で医師による適当な治療手段のないもの（神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰痛症、頸椎捻挫後遺症など）で、医師の同意があるとき

③ マッサージ 筋まひ、関節拘縮などで、治療上必要と医師が認めたとき
※柔道整復や鍼灸施術は、医療機関で同時期に同じ疾患で治療を受けている場合、保険適用されません。施術所の先生の質問にはきちんと答えるなど、正しい受診を心掛けてください。

交通事故にあったとき

〜第三者行為による届け出〜

交通事故など、第三者の行為によりけがをした場合、その医療費は加害者が負担することが原則です。しかし、賠償が遅れたときは、いったん保険証を使って医療機関にかかることができます。その場合は次のことに注意してください。

● 事故の程度に関わらず、警察へ届け出る

健康診査を受けましょう ～今年度最後のバス健診です～

●レディースデイ健診 託児付き

とき 2月13日（金）9時～10時、3月13日（金）9時～10時

ところ リージョンプラザ

健診項目 乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診

対象 女性

●フルコース健診

とき 3月11日（水）・12日（木）8時30分～10時30分

ところ リージョンプラザ

健診項目 特定・基本・胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・乳がん・子宮頸がん・肝がん検診

申し込み 1月16日（金）までに、持参、郵送またはファクスで申込書（保健福祉課、各支所、各保健福祉センター、各コミュニティセンターなどに用意）を保健福祉課（〒723-0014城町一丁目2番1号 ☎0848・67・6053 ☎0848・67・5934）へ

● 2次元コードを読み取れば、電子申請もできます



▲スマートフォン用



▲携帯電話用

※対象年齢や料金など、詳しくは申込書を参照してください。

● 保険医療課に連絡し、「第三者行為による被害届」を提出する

● 相手（加害者）から治療費を受け取り、無断で示談を済ませたりしない

治療費の支払いが一時的に、著しく苦しくなったとき
〜一部負担金減免の届け出〜

次の①〜③などの理由で、入院などの治療費を支払うことが困難な場合、申請すれば支払う医療費が3カ月間軽減または免除されることがあります

で、保険医療課へ相談してください。

① 地震、火災などの災害で、心身や資産などに重大な損害が生じた

② 事業の休廃止または倒産で、収入が前年の2分の1以下に減少した

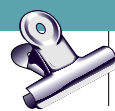
③ 干ばつ、冷害などの災害で、収入が前年の2分の1以下に減少した

申請場所 保険医療課

用意する物 保険証、前年と今年の収入が分かる物（②③のみ）

● 保険医療課

☎ 0848・67・6050



パブリックコメントを募集します(市民意見公募)

パブリックコメントとは、計画案の段階で市民の皆さんの意見を募集し、それに対して市の考え方を公表するものです。

意見を募集する計画	障害者プラン	高齢者福祉計画・介護保険事業計画	子ども・子育て支援事業計画	地域公共交通網形成計画
計画の概要	障害のある人が住み慣れた地域でいきいきとした生活を送るため、施策や障害福祉サービスの円滑な実施と確保を一体的に定める計画	高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるとともに、介護保険制度を円滑に運営できるよう一体的に定める計画	幼児期の教育・保育の量的・質的確保、地域における子ども・子育て支援の充実などを、総合的・計画的に推進するための計画	地域における公共交通の維持・活性化に関する仕組みや施策、事業を策定し、持続可能な地域公共交通体系を構築するための計画
計画の公表と意見の提出期間	5日(月)～30日(金)			
計画の公表場所	社会福祉課(市役所本庁1階)	高齢者福祉課(市役所本庁1階)	子育て支援課(市役所本庁2階)	生活環境課(市役所本庁4階)
	各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ			
意見を提出できる人	市内に在住・在勤・在学の人、または事業所がある個人・法人			
意見の提出方法	意見書(各公表場所、市ホームページに用意)を持参、郵送、ファクスまたはEメール			
意見の提出先 【郵送先(各課共通)】 〒723-8601 港町三丁目5番1号 三原市役所	社会福祉課(☎0848・67・6060 FAX 0848・64・2130 E: fukushi@city.mihara.hiroshima.jp)、または各支所へ	高齢者福祉課(☎0848・67・6240 FAX 0848・64・2130 E: kaigo@city.mihara.hiroshima.jp)、または各支所へ	子育て支援課(☎0848・67・6045 FAX 0848・64・2130 E: kosodate@city.mihara.hiroshima.jp)、または各支所へ	生活環境課(☎0848・67・6178 FAX 0848・67・6164 E: seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)、または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

みんなで語ろう！

観光課 ☎0848・67・6015

築城450年市民ミーティングの参加者を募集します

市では、平成29年に三原城の築城から450年となるのを記念し、「瀬戸内三原 築城450年事業」を推進しています。この事業を市民の皆さんと一緒に上げるため、市民ミーティングを開催します。

と き 16日(金)18時30分～20時

ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)

内 容 ①瀬戸内三原 築城450年事業の基本計画についての意見交換②公式マスコットキャラクターデザイン募集の優秀作品発表と最優秀作品を選ぶ一般投票

定 員 100人(先着順)

公式ロゴマーク▶
(三原城の石垣と瀬戸内海の多島美をモチーフにデザイン)



瀬戸内三原
築城450年事業

第14回みはら映画祭

24日(土)・25日(日)



▲「救いたい」©2014「救いたい」製作委員会

ところ リージョンプラザ 文化ホール

▶24日(土):神山 征二郎監督作品の上映 **入場券販売中**

①10:30~12:25 「月光の夏」(1993年)

②13:15~ ゲストトーク「師 新藤兼人監督を語る」／三原市ふるさと大使 映画監督 神山 征二郎さん

③14:15~16:15 「救いたい」

(2014年)

神山 征二郎さん▶



入場料 1,800円(1,400円)、大学生1,500円(1,000円)、高校生以下1,000円、60歳以上1,100円、夫婦のどちらかが50歳以上 2人で2,200円

※()内は前売り料金。

※前売り券ペア券2,200円。

※前売り券が完売した場合、当日券は販売しません。

前売り券販売場所 文化課、リージョンプラザ、ポポロ、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー ほか

▶25日(日):新藤兼人監督作品の上映 **入場料無料**

①10:30~12:40 「三文役者」(2000年)

②13:30~14:30 ゲストトーク「裸の島・永遠に」／共同通信社編集委員 立花珠樹さん

③14:30~16:15 「裸の島」(1960年)

☎市民映画祭開催実行委員会事務局(文化課内☎0848・64・9234)

2014報道写真展

入場料無料

17日(土)~25日(日)10時~18時

ところ 市民ギャラリー
(ペアシティ三原西館2階)

内容 昨年起こった重要な出来事を報道写真で振り返る

☎文化課(☎0848・64・9234)



▲「広島土砂災害一カ月」(中国新聞社)

リージョン映画のつどい

17日(土)①10時30分~
②14時~
③18時30分~

ひぐらし
蝸ノ記 特別劇場



入場料 1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳~高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、夫婦のどちらかが50歳以上 2人で2,200円

※()内は割引券持参の場合。

※障害者手帳を持参の人は1,000円。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビー、中央図書館、中央公民館、各文化センター、フジグラン三原 ほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

23日(金)①10時30分~
②14時~
③18時30分~

テルマエ・ロマエII 特別劇場



消防出初め式

11日(日)9時~

ところ 本郷総合公園(下北方一丁目)

内容 式典、救助工作車披露、消防団放水競技

☎消防本部警防課(☎0848・64・5924)



三原駅前市民広場のイベント

1月3日(土)・4日(日)9時~

1月31日(土)・2月1日(日)9時~ **こっとう 骨董市&フリーマーケット**

出店者の募集

出店料 1区画につき1,000円/日
申し込み 商工会議所へ

10日(土)8時~11時 **軽トラ朝市**

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集

定員 50店(申し込み先着順)

出店料 無料

申し込み 商工会議所へ

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

みはらし環境会議 かんきょう会議浮城

省エネマイスター養成講座 ～知らないと損する省エネ技を知ろう～

①1月20日(火) 10時～16時②2月24日(火) 10時～16時③3月24日(火) 9時30分～16時30分

ところ 中央公民館

内容 小学校や地域で実施する出前講座で、家電の効率的な使い方や環境家計簿の付け方などを指導できる省エネマイスターの養成講座

講師 環境カウンセラー 住田典子さん

定員 15人(申し込み先着順)

※全3回に参加でき、受講後にボランティアで講師活動ができる人。

受講料 無料

用意する物 昼食、マイカップ、筆記用具



医王山城跡の登山道整備

18日(日) 10時30分～15時

ところ 集合: 深小学校運動場

内容 医王山城跡(深町)の登山道整備

定員 15人(申し込み先着順)

参加費 無料

用意する物 昼食、飲み物、軍手、タオル、帽子、のこぎり・なた(持っている人)



申し込み いずれも、みはらし環境会議事務局(生活環境課内 ☎0848・67・6194)へ

県内の観光情報

国営備北丘陵公園 冬咲きばたん展

1月17日(土)～2月22日(日) 9時30分～16時30分
※入園は15時30分まで。

ところ 国営備北丘陵公園(庄原市三日市町)

内容 本来は4～5月に開花するボタンを、冬に咲くよう開花時期を調整し、ひばの里「さとやま屋敷」に展示。わらのコモをまとして、寒さに耐えて凛と咲く花姿を見ることができる

入場料 410円、65歳以上210円、小・中学生80円、小学生未満無料

☎備北公園管理センター
(☎0824・72・7000)



芸術文化センター ポポロ

太鼓本舗かぶら屋

広島を拠点に海外でも活躍する太鼓本舗かぶら屋がパワフルな和太鼓サウンドを届けます

2月1日(日) 15時～

予定曲 Rush Beat、粋 ほか

入場料 1,000円

※未就学児は無料。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン

入場券販売中



▲太鼓本舗かぶら屋

新しい音楽の風Ⅳ Vol.2

小菅 優 & 佐藤俊介 デュオ・リサイタル

ヨーロッパを拠点に世界と対峙する音楽家2人が新しい音楽の風に登場

入場券販売中

2月22日(日) 15時～

内容 抜群のテクニックと美しい音色、強い集中力と熱い情感で観客を魅了するピアニスト 小菅 優、高い技術と豊かな音楽性でモダン、バロック両方の楽器を弾きこなすバイオリニスト 佐藤俊介による二重奏

予定曲 ストラビンスキー／イタリア組曲、シマノフスキ／神話—3つの詩より 1.アレトゥーザの泉 op. 30、ラベル／バイオリン・ソナタ op.posth. ほか

入場料 2,500円、高校生以下1,000円

※未就学児は入場できません。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン、フジグラン三原 ほか

※高校生以下の券はポポロ、ポポロオンラインのみで販売。



▲小菅 優



▲佐藤俊介

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

生活情報 掲示板

枯れても落ちない葉で作った
合格祈願カードを無料配布

配布開始 6日(火)8時30分～

ところ 生活環境課(市役所本庁)

4階)

配布数 300枚

(先着順)

※1人につき1枚

です。

問い合わせ先

みはらし環境会議事務局(生活環境課内 ☎0848・67・6194)



26日は文化財防火デー

後世に受け継いでいくため、みんなで文化財を守りましょう。

★消防訓練

とき 17日(土)10時～

ところ 徳正寺(大和町大草)

問い合わせ先 消防署大和出張所(☎0847・33・0119)

統計調査に協力を

①農林業センサス

調査期間 今月下旬～2月上旬

対象 農林業を営む農家・法人

②家計調査

内容 世帯の収支を6カ月間調査(単身者は3カ月間)

対象 宗郷三丁目、本町二・三丁目、東町二丁目の無作為に選ばれた世帯

調査方法 いずれも調査員が訪問し、調査票を配布・回収

※調査員は、顔写真付きの調査員証を必ず携帯します。

問い合わせ先 ①総務課(☎0848・67・6022)②広島県統計課(☎082・513・2534)

三原の情報を発信中

テレビ番組

三原ハッピー旅めぐり

放送日時 金曜日21時54分～22時

※2日は23時24分から、9日は22時48分から。

放送局 中国放送(RCCテレビ)

ラジオ番組

三原ハッピー中継

放送日時 17日(土)10時35分～

放送局 中国放送(RCCラジオ)

問い合わせ先 観光課(☎08

水道管を寒さから守って

凍結を防ぐには

水道管に保温材(布や毛布でも可)をビニールテープで巻き付けましょう。



メーターボックスの中に、布や発泡スチロールを入れたビニール袋を入れて保温しましょう。

凍結してしまったら

布をかぶせた上から、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かしましょう。急に熱湯をかけると、蛇口や水道管が破裂することがあります。

蛇口や水道管が破裂したら

止水栓を閉め、破損箇所には布やテープなどを巻き付けて応急処置をした後、指定工事事業者に修理を依頼してください。

問い合わせ先 水道部工務配水課(☎0848・64・2294)

節電で地球温暖化防止を

48・67・6015

省エネルギー対策の一環として、無理のない範囲で節電に協力をお願いします。

問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6194)

新築の戸建て住宅には、中間検査を

住宅の安全性を確保するため、新築の戸建て住宅は、中間検査が必要です。

※中間検査制度の適用期間を平成29年12月31日まで延長します。

※居住以外の用途を含むものは、対象外となる場合があります。

問い合わせ先 建築指導課(☎0848・67・6122)

4月からドレミ園が小規模保育事業を開始

4月からドレミ園が市の認可を受けて、小規模保育事業を開始します。入園希望の人は、子育て支援課または各支所地域振興課で保育必要量の認定申し込みをしてください。

施設名 子どもサロン ドレミ園

所在地 宮浦三丁目24番25号

西陣マンション2階

保育時間 7時30分～18時

延長保育 19時まで

対象 2カ月～2歳児

定員 19人

※一時預かりもできます。

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6042)

市民企画の三原いきいきセミナー

とき 31日(土)13時30分～15時 **参加費 無料**
ところ 中央公民館
演題 みんなイキイキ つながる社会～地域の女性リーダーを育成するために～
講師 県立広島大学保健福祉学部 准教授 狩谷明美さん
定員 70人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ。
問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

市有地を販売します
(一般競争入札)

所在地 久井町羽倉字宮ヶ峠

354番外3筆(面積11万1,845.18㎡)

受付期間 14日(水)～16日(金)

申し込み先 管財課(☎0848・67・6012)

相続税法が改正されました

主な改正点

- 基礎控除額の引き下げ
- 相続税の最高税率の引き上げ
- 特定居住用宅地等に関わる特例の適用対象面積の拡大

※電話での問い合わせは、音声案内の後、「1」を選択。
問い合わせ先 三原税務署(☎0848・62・3131)

催し

文化財講演会

① 佛通寺と雪舟

とき 1月11日(日)13時30分

ところ 本郷生涯学習センター

講師 吉備国際大学教授 守安 収さん

② 佛通寺の絵画

とき 2月8日(日)13時30分

ところ 本郷生涯学習センター

講師 広島市立大学准教授 城 市真理子さん

定員 各100人(申し込み先着順)

受講料 各300円

申し込み先 文化課(☎0848・64・9234)

だるま制作体験教室

とき 19日(月)・22日(木)・26日(月)・29日(木)13時～16時、

24日(土)・31日(土)10時～12時

ところ 三原だるま工房(港町一丁目)

内容 土台作りから面相描きまで

※面相描きのみもできます。

定員 各8人(申し込み先着順)
参加費 500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

小学生の人権書道作品展

とき	ところ
① 1月9日(金)～16日(金)9時～18時	くい文化センター
② 1月19日(月)～23日(金)8時30分～17時15分	大和支所
③ 2月3日(火)～8日(日)9時～18時	サン・シープラザ4階
④ 2月26日(木)～3月8日(日)9時～18時	本郷生涯学習センター

※①②の最終日は、11時まで。

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

新成人のつどい(成人式)

とき 12日(月)11時～13時

ところ 芸術文化センターポポロ

内容 第一部Ⅱ成人式典、第二部Ⅱ新成人を祝う会

対象 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの人

※介助が必要な人は、事前に連絡してください。

※対象以外の人も観覧できます。

問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)

ほんごう芸能フェスティバル

とき 2月1日(日)9時30分～16時

ところ 本郷生涯学習センター

内容 邦楽・舞踊・器楽演奏などの芸能発表と作品展示など



問い合わせ先 本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

よってみんさい市民ギャラリー
(ペアシティ三原西館2階)

○老人大学水彩画コース作品展

とき 8日(木)～14日(水)9時～17時(8日は10時から、14日は16時まで)

○三原やっさ踊り振興協議会公開練習

とき 13日(火)18時30分

○直美の部屋コンサート

～新春プチコンサート～

とき 28日(水)14時

○老人大学写真コース作品展

とき 1月30日(金)～2月5日(木)9時～17時(30日は10時から、5日は16時まで)

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

人権啓発パネル展

とき 10日(土)～22日(木)9時
～21時

ところ 本郷生涯学習センター

内容 子どもの虐待防止・戸籍

の不正取得防止のパネル展

問い合わせ先 本郷人権文化セ

ンター(☎0848・86・3333)

防災講演会

とき 2月1日(日)10時～

ところ ゆめきやりあセンター

(館町二丁目)

演題 平成26年8月広島土砂災

害の教訓

講師 広島県自主防災アドバイ

ザー 柳泊長三さん

定員 150人(申し込み先着順)

申し込み先 三原市防災ネット

ワーク事務局(危機管理課内

☎0848・67・6066)

雪山で遊ぼう

とき 25日(日)8時～17時30分

ところ 瑞穂ハイランド(島根

県邑智郡邑南町)

対象 障害のある人とその家族

定員 45人(申し込み先着順)

参加費 無料(昼食代・レンタル

料金は実費)

申し込み 障害者生活支援セン

募集

ター(☎0848・63・331
9)

県営住宅の入居者

受付日時 2月2日(月)～4日

(水)8時30分～17時

受付場所 堀田・誠和共同企業

体住宅管理センター(宮浦四

丁目)

募集住宅 空きが生じた住宅

※資料は、26日(月)から配布。

※申し込み多数の場合は抽選。

問い合わせ先 堀田・誠和共同

企業体住宅管理センター(☎

0848・61・2215)

高校・高等専門学校の奨学生

対象 市内在住で、次のいずれ

にも該当する人

○4月1日現在、高等学校(定時

制を含む)か、高等専門学校に

進学予定、または在学中の人

○学資の支払い

が困難な人

○ほかの団体か

ら奨学金など

を受けていない人

貸付期間 高等学校または高等

専門学校の正規の修学期間

貸付金額(月額) 国・公立11



地元ガイドとまち歩き



参加費 無料

～浮城三原城の面影と歴史文化
を巡り歩く～

とき 3日を除く毎週土曜日10
時30分～12時

ところ 集合:うきしろロビー(JR
三原駅構内)

コース JR三原駅隆景広場→三
原城絵図面→三原城天主台→
神明口→算木積→妙正寺登覧
画図→三原城舟入櫓→聖トマ
ス小崎像→一番櫓など

※希望する場所を案内します。
※希望者は直接集合場所へ。

問い合わせ先 三原観光協会(☎
0848・67・5877)

募集人数 20人程度

※審査・選考を行います。

申し込み 2月2日(月)～13日

(金)に、申請書(各中学校、ま

たは学校教育課に用意)を、①

進学予定の人は中学校②在学

中の人は学校教育課(☎08

48・67・6154)へ

母子保健推進委員

任用期間 平成27年4月1日～

平成28年3月31日

報酬(年額) 36,000円

職務内容 赤ちゃん訪問、遊び

の教室の開催など

応募資格 平成27年4月1日現

在、20歳～69歳の人

勤務日数 月5日程度

応募方法 1月30日(金)までに

保健福祉課(☎0848・67・

給食物資の納入業者登録

受付期間 15日(木)～30日(金)

内容 ①東部共同調理場②西部

共同調理場への給食物資の納入

対象 市内の業者

申し込み 申請書(各調理場に

用意)を①東部共同調理場(☎

0848・68・0141)②西

部共同調理場(☎0848・86・

4560)へ

防衛大学校生

対象 4月1日現在、18歳～20

歳で高卒(見込み含む)の人

受付期間 1月21日(水)～30日

(金)(必着)

1次試験日 2月28日(土)

問い合わせ先 自衛隊尾道出張

所(☎0848・22・6942)

生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、5日(月)10時からです。

講座名	と き	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
手作り豆腐教室	10日(土) 9時30分～12時	久井南コミュニティセンター	大人	20人	600円	6日(火)まで	久井南コミュニティセンター(☎0847・32・6316)
家庭でできるフランス料理パート2	15日(木) 9時30分～12時	神田公民館		各15人	1,100円	7日(水)まで	大和文化センター(☎0847・33・1115)
美文字に挑戦 書き初めレッスン	17日(土) 10時～11時30分	須波コミュニティセンター	小学生	15人	無料	14日(水)まで	須波コミュニティセンター(☎0848・67・0512)
男性の基本料理	19日(月) 10時～14時	本郷生涯学習センター	大人(男性)	12人	800円	15日(木)まで	本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)
気功 入門講座	22日(木) 14時～16時	沼田東コミュニティセンター	大人	各16人	各100円	20日(火)まで	沼田東コミュニティセンター(☎0848・66・3179)
男性料理教室	24日(土) 10時～13時	幸崎コミュニティセンター	大人(男性)			16日(金)まで	幸崎コミュニティセンター(☎0848・69・0001)
箱を布で装飾 カルトナージュの世界へようこそ	26日(月) 13時～16時	中央公民館	大人	12人	1,420円	19日(月)まで	中央公民館(☎0848・64・2137)
タオルで作る 赤ちゃんへのおもちゃ	27日(火) 13時～15時			15人	400円	20日(火)まで	
忘れられない味 キムチ作り(全2回)	29日(木)9時30分～12時、30日(金)10時～16時	本郷生涯学習センター		15人	各600円	23日(金)まで	本郷生涯学習センター(☎0848・85・0701)
手作りこんにゃく教室	2月7日(土) 9時30分～12時	久井南コミュニティセンター		20人		30日(金)まで	久井南コミュニティセンター(☎0847・32・6316)
幸せなお菓子作り(親子で手作りバレンタイン)	2月11日(水) 13時～16時	宮浦コミュニティセンター	小・中学生と保護者	10組	600円	30日(金)まで	宮浦コミュニティセンター(☎0848・62・7944)

図書館アラカルト

休館日

中央図書館＝1日(木)～4日(日)・12日(月)

本郷・久井・大和図書館＝火曜日、1日(木)～4日(日)・12日(月)

中央図書館(☎0848・62・3225)

●ほけっといっぱいのおはなし会

と き 8日(木)11時～11時30分

●虹の会 絵本のよみかたり

と き 10日(土)・24日(土)14時～14時30分

※24日は手話通訳もあります。

●虹の会 0歳からのよみかたり

と き 16日(金)10時30分～11時、
11時15分～11時45分

●ねむの木 おはなしのひろば

と き 17日(土)10時30分～11時30分

●読書会

と き 26日(月)13時30分～15時30分

内 容 『孔子』井上 靖/著



本郷図書館(☎0848・85・0703)

●こんぺいとう おはなし会

と き 17日(土)14時～14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

●おはなし会

と き 6日(火)10時30分～11時、10日(土)・
24日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

●おはなし会

と き 24日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

●絵本とおはなしの時間

と き 土曜日10時30分～11時

おすすめ本



『図書館のトリセツ』

福本 友美子・江口絵里/著
スギヤマ カナヨ/絵

図書館ってどんな所？本の見つけ方は？利用方法や仕組みを楽しく教えてくれる、図書館の取り扱い説明書です。この本を読んで図書館に足を運べば、新しい知識にきっと出会えます。



高齢者向け運動機器 利用のための講習会

とき ①15日(木)13時30分～15時30分 ②21日(水)14時～16時

ところ ①サン・シープラザ3階 ②本郷福祉センター2階

内容 運動機器を効果的に活用するための講習

対象 65歳以上で、要支援・要介護認定を受けていない人

定員 各15人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

もの忘れ相談

とき 8日(木)13時30分～15時30分

ところ 市役所本庁4階 第3会議室

内容 介護相談員による認知症の介護・生活支援の相談

定員 2人(申し込み先着順)

相談料 無料

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国民健康保険では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●7月分の削減効果

・切り替えた人数 3,695人
・削減された金額 843万6,889円

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

献血に協力を

とき 9日(金)10時～11時30分、12時30分～16時

ところ フジグラン三原(〒一町二丁目)

いろいろのなんでも相談

とき 15日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 13日(火)までに保健

福祉課(☎0848・67・6061)へ

ひきこもり相談

とき 21日(水)13時30分～16時

ところ 県東部建設事務所三原支所(〒一町二丁目)

内容 精神科医師による相談

申し込み先 県東部保健所(☎0848・25・2011)

健康相談

と き	ところ
16日(金)13時30分～16時	久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)
22日(木)13時15分～15時15分	サン・シープラザ(☎0848・67・6053)
26日(月)13時15分～15時15分	大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)

内容 健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など

相談料 無料

申し込み 各実施場所へ

アレルギー疾患相談

とき 20日(火)13時30分～15時30分

ところ 県東部保健所(尾道市

こんにちは 大和診療所です 肺炎球菌ワクチンを接種しましょう



昨年10月から、65歳の人の肺炎球菌ワクチンが定期接種になりました。対象者は、その年度内に65歳になる人です。経過措置として、平成30年度までは、その年度に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人も対象、さらに今年度は101歳以上の人全員も対象です。

接種期間は、今年度が残り3カ月、来年度以降は1年間限定なので、打ち忘れないように気をつけてください。

肺炎球菌は、髄膜炎や敗血症などいろいろな病気を起こす厄介な細菌で、特に肺炎は重症になりやすく、死亡につながることもあります。ワクチンで免疫力を高めておきましょう。

もちろんワクチンだけですべての肺炎が予防できるわけではありません。日頃から体力を保ち、抵抗力を高めることが大切です。禁煙する、歯磨きをして口腔内を清潔に保つ、手洗い・うがい・マスク着用といった、風邪やインフルエンザ対策も肺炎予防に効果的です。

大和診療所所長 藤家証一

古浜町)

内容 気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎、花粉症などの相談

申し込み先 県東部保健所(☎0848・25・4641)

エイズ相談

とき ①14日(水)②28日(水)9時～11時30分、15時～16時30分

ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)

内容 HIV抗体検査、エイズに関する相談など(匿名可)

※電話相談は、月・金曜日(祝

日を除く)8時30分～17時。

申し込み ①13日(火)②27日(火)までに県東部保健所(☎0848・25・2011)へ

男性の料理教室

とき 23日(金)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で一人暮らしの男性、男性介護者

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 200円

申し込み 19日(月)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

子育て 応援



子育て支援サロン

とき 1日・6日を除く火・木曜
日10時～12時、13時～16時

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊び、絵本や遊
具遊び、子育て相談など

対象 乳幼児とその保護者

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6061)

ベビーサロン

とき 20日(火)10時30分～11時
30分

ところ サン・シー
プラザ4階

内容 母子保健推
進委員によるふ
れあい遊びなど

対象 0歳児とそ
の保護者



問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6061)

年始・祝日の 小児科救急当番医院

とき		医療機関名
1日(木)	9時～12時、13時～16時30分	三原赤十字病院(東町二丁目) (☎0848・64・8111)
2日(金)	8時30分～17時30分	三原市医師会休日夜間急患診療所 (宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)
3日(土)	9時～12時、14時～16時30分	興生総合病院(円一町二丁目) (☎0848・63・5500)
4日(日)	9時～12時30分、14時～16時	わきた小児科(宮浦六丁目) (☎0848・67・7999)
12日(月)	8時30分～17時30分	三原市医師会休日夜間急患診療所 (宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)

子育て支援センター での子育て相談

①15日(木)14時～15時 ぽぽら
(宮浦六丁目)

②29日(木)10時～11時 本郷ひ
まわり保育所(下北方一丁目)

③30日(金)10時～11時 のぞみ
(紅梅保育所北側、西野三丁目)

内容 身体測定、育児・栄養・歯
科相談、遊びの広場

対象 乳幼児とその保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6061)

子育て応援相談

0848・67・6061

とき 1日・6日を除く火・木曜
日10時～12時、13時～15時

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳幼児の発達や子育て相
談、専門機関の紹介など

対象 乳幼児の保護者

申し込み先 保健福祉課(☎0
848・67・6061)

離乳食教室

とき 16日(金)13時30分～15時

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食のすすめ方、調理
実習、試食など

対象 0～6カ月児の保護者

用意する物 母子健康手帳、エ
プロン、筆記用具

※託児は10人まで可(要予約)。
申し込み 9日(金)までに保健福
祉課(☎0848・67・6061)へ

親子ストレッチ

とき 19日(月)10時～11時

ところ 中央公民館

対象 1～3歳児とその保護者

定員 30組(申し込み先着順)

参加費 100円

申し込み 16日(金)までに中央公
民館(☎0848・64・2137)へ

放課後児童クラブの入会児童を募集します

放課後児童クラブとは、指導員や友達と遊び、宿題をしながら保護者が帰宅するまで過ごす場です。

対象 保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生
※平成27年度から対象学年を変更します。対象学年は表のとおり。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神手帳を持っている場合は、全クラブ小学6年生までが対象。

●3月26日～31日の入会

受付期間 1月16日(金)～2月13日(金)

受付場所 子育て支援課、各支所地域振興課

●4月1日以降の入会

受付期間 1月30日(金)まで

受付場所 子育て支援課、各支所地域振興課、入所中の保育所・こども園

※継続の申し込みは、子育て支援課、各支所地域振興課、在籍している児童クラブで受け付けます。

※定員を超えた場合は、待機となります。

用意する物 申請書と就労状況証明書(いずれも受付場所に用意)など

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6045)

クラブ	ところ	定 員	対 象
円一	南小学校内	各60人	1～4年生
円一第2			
明神	明神会館内	70人	1～3年生
明神第2		25人	
駅前	市民福祉会館内	各40人	
三原			
西宮	西幼稚園内		
西宮第2	旧西宮集会所内	30人	
中之町	中之町小学校内	60人	
沼田東	沼田東小学校内	48人	
沼田東第2		40人	
糸崎	旧糸崎幼稚園内	30人	1～6年生
沼田西	沼田西小学校内	18人	1～3年生
小坂	沼北小学校内	各20人	1～4年生
深	深小学校内		
小泉	小泉小学校内		1～3年生
須波	須波小学校内		
沼田	沼田小学校内		1～6年生
本郷	本郷小学校内		55人
南方	南方小学校内		
船木	船木小学校内	各20人	1～6年生
久井	久井中学校内		40人
大和	大和小学校内	45人	

～知っ得情報～



消費生活の心得 ⑪

訪問販売の勧誘がしつこくて、
商品を買ってしまった

《相談内容》

ある日、男性営業員が訪問してきて、名前も名乗らずに「寒いですね」などと話をしながら家に上がってきた。不安に思っていると、別の営業員も勝手に上がってきて、「いいものを持ってきました」と、敷きマットの勧誘を始めた。「年金暮らしで金銭的に余裕がないから買えない」と伝えたが、聞いてくれない。何度断わっても引き下がりがそうになく、お金を払うことで済むならいいかと諦めの気持ちになり、商品を買ってしまった。返品したい。

(70歳代・女性)

《アドバイス》

いきなり訪問し、事業所名や訪問の理由を言わずに商品の勧誘をすること、いろいろな言っている消費者にしつこく勧誘を繰り返すことは、特定商取引に関する法律違反です。訪問販売では、契約書面を受け取ってから8日間以内であれば無条件で契約解除ができるクーリング・オフ制度が適用されます。さらに、今回のように契約書面を受け取っていない場合は、無期限でクーリング・オフができるとされています。

人権標語

(小学4年生の作品)

ものがすな
いつも近くに
ある差別

消費生活の困り事はこちらへ
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員が、解決策を一緒に考えます。

と き 1日・2日・12日を除く月～金

曜日 9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

と き 9日(金)・16日(金)・23日(金)

14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

いいもの持って
来ましたよいらな
いのに…

クーリング・オフができるかどうか分からないなど、不安に思うことがあれば、すぐに消費生活センターに相談してください。

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

リトミックランド

と き 15日(木)・16日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分

内容 リトミック(音楽遊び)

対象 ①0歳児②15日:1歳児、16日:2～5歳児と保護者

定員 各15組 参加費 無料

親子ストレッチ

と き 21日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分

対象 ①0歳児②1～5歳児と保護者

定員 各30組

参加費 無料



すくすく子育て講座

と き 22日(木)10時30分～12時

演題 おんぶひも育
児の大切さ

定員 30人

参加費 100円

用意する物 おんぶひも

※託児あり(要予約)。



わいわいひろば

と き ①23日(金)②27日(火)
10時30分～11時30分

内容 豆まき

対象 ①0～1歳児
②2歳児以上
と保護者

定員 各20組

参加費 100円



茶の心～和親庵～

と き 17日(土)①10時15分～
②11時15分～

ところ サン・シープラザ4階

内容 お茶のお点前

対象 3歳児以上(未就学児は保護者同伴)

定員 各10人 参加費 250円

赤ちゃん集まれ！

と き 29日(木)10時30分～12時

内容 助産師によるベビーヨガ

対象 2～10カ月児と保護者

定員 10組 参加費 500円

用意する物 バスタオル

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、6日(火)10時からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日、1日(木)～3日(土)は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と こ ろ	申し込み・問い合わせ先		
弁護士法律相談	16日(金)※要予約。受け付けは5日(月)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6179)		
	14日(水)・28日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)		
司法書士法律相談	1日・2日・5日・12日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)		
法的トラブルの解決法・窓口の案内	1日・2日・12日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)		
消費生活相談	1日・2日・12日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)	
消費生活巡回相談	9日(金)・16日(金)・23日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所		
若年者向け就職相談	12日を除く月曜日 ※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ3階	生涯学習課 (☎0848・64・2137)	
学校生活・勉強などの悩み相談	1日・2日・12日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)	
学校生活の悩み・体罰などの相談	1日・2日・12日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。		
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)		
家庭児童相談	1日・2日・12日を除く月～金曜日 ※28日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)	
女性相談	1日・2日・12日を除く月～金曜日			女性相談室 (☎0848・61・0122)	
認知症相談	1日を除く火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)		
成年後見専門相談	8日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)	
障害者なんでも相談	21日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター		
	7日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター		
	9日(金)※要予約。		大和保健福祉センター		
心配ごと相談	2日・30日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)	
	水曜日		本郷福祉センター	(☎0848・86・3607)	
	7日(水)・21日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)	
	16日(金)		大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
	9日(金)・23日(金)		大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)	
人権相談	2日を除く火・水・金曜日、8日(木)	10時～16時 (8日は13時から)	サン・シープラザ	人権推進課 (☎0848・67・6044)	
	1日・12日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階		
	1日・2日・12日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)		
女性の人権相談	1日・2日・12日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)		
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)		
交通事故・民事・家事相談			9時～17時	電話相談 県生活センター (☎082・223・8811)	
暴力団関係相談			8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
登記相談	21日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)	
不動産相談	8日(木)・22日(木)	10時～15時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
療育・教育相談	5日(月)・26日(月)	13時～16時			
戦没者遺族相談	15日(木)				
行政相談	19日(月)				
水防・災害対策本部専用電話		(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)			



▲リンゴの台風被害の支援をきっかけに始まった交流は、今年で20年目。子どもたちは「いい匂いがする、早く食べたい」と喜んでいました(12/4 青森県津軽みらい農業協同組合からリンゴの贈呈 円一保育所)

▶新年のあいさつを手作りの版画で。思いの込もった作品ができました(12/7 ファミリー版画教室オリジナル年賀状を作ろう 本郷生涯学習センター)



▲老人クラブ連合会10周年記念大会の後に開催された恒例の芸能大会。どじょうすくいを披露する本郷地区老人クラブ連合会の皆さん(11/30 若返り芸能大会 芸術文化センター ポポロ)



▲緊張気味の子どもたち、お茶を一服で表情も和みます。抹茶の味はいかがでしたか(11/29・30 三原市文化協会華展・お茶席 中央公民館)



▲寺院や古民家を巡り、芸術作品を鑑賞。宗光寺では、三原特別支援学校の生徒が描いた絵などが展示されました(12/5～7 アート展MAT'14 山脇邸など)



▲わらをねじり合わせる作業に苦戦。お正月に備え、地域の人にしめ縄作りを教わりました(12/12 しめ縄作り 船木小学校)



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所

秋の始まり

撮影者 水野 真由美さん 撮影日 平成26年11月
撮影場所 賀羅加波神社(中之町五丁目)



八坂町の秋

撮影者 池野 法文さん 撮影日 平成26年11月

撮影場所 八坂町



陽光

撮影者 井岡 正治さん 撮影日 平成26年11月

撮影場所 円一町二丁目



石垣のある街

撮影者 山田 清子さん 撮影日 平成26年9月
撮影場所 城町公園(城町一丁目)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 5日(月)(必着)

応募資格 市内に在住か在勤・在学の人

募集枚数 1人1枚

選考 秘書広報課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。

※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007) hishokoho@city.mihara.hiroshima.jpへ



▲枝にしっかり付いた“落ちない葉”を選びます

そんな思いから、ユニークな合格祈願お守りを作り、配布している団体があります。沼田西町を拠点に活動する水辺環境みなおし隊。住民と市が協働で環境保全に取り組む「みはらし環境会議」のメンバーです。

お守りの素材は、枯れても落ちないのが特徴のヤマコウバシの葉。冬に落ちないことと冬場の試験に合格することを結び付け、縁起が良いとされています。

毎年12月中旬に地域の山に入り、葉を採集しています。縁起を担ぎ、取るのは必ず枝に残っている葉。300枚の葉をカードにする作業は、地元の子どもたちも手伝います。

落ちない葉っぱで受験生を応援

「大人は自分の子や孫を、子どもたちは兄弟や先輩など思い浮かべながら、頑張つての思いを込めて作っている」と代表の福田照登さん。配布する市役所に届ける前には、幸崎神社で祈願してもらう念の入れようです。5年前から続けているこの活動。今年も温かいエールとともに、受験生に届けられます。

配布については、14ページを参照してください。

の試験に合格することを結び付け、縁起が良いとされています。

水辺環境みなおし隊

横田淑子さん、福田照登さん、新林金次さん



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。





合戦の後、後山に移り住んだのですか？



平家谷について知っておるか。中之町上公民館から東に登ったところ、中之町八丁目の後山という地区に平家の人々が切り開いたといわれる集落があるんじゃない。



行ったことはありませぬ。平家の人々ってどういう人たちですか？



平安時代に起こった源平合戦で、源頼朝が率いる源氏と平清盛が率いる平家が戦ったんじゃない。そのときに平家の味方をしてた人々のことじゃよ。



残念なことには、今は誰も住んでいないんじゃない。人が生活しなくなると、土地や建物が荒れてしまふんじゃない。ここに住んでいた人の家族が今でも、月に1回集まって田畑や神社を守っているんじゃない。



今も人が住んでいるのですか？



20年前の西暦1191年に来たと伝わっている。明治の終わり頃には家が23軒あったと記録されておるが、多くが引越していき、平成7年には13軒になったんじゃない。



そうじゃ。今から約8年に来たと伝わっている。明治の終わり頃には家が23軒あったと記録されておるが、多くが引越していき、平成7年には13軒になったんじゃない。



歴史のある集落だから、大切に思っているんだ。この谷には、神社もあるんだ。



幡神社という神社があるんじゃない。平家の一族をまつているのじゃよ。鳥居は、平家と関係がある宮島の厳島神社の大鳥居と同じように、4本の柱で支えられておるんじゃない。



▲中之町八丁目の奥深い場所にある平家谷。平家の人々は、糸崎から山を越えてきたと伝わる

市民学芸員クイズ??

次のうち、平家谷について当てはまることはどれでしょうか。

- ①平家の人々が切り開いた集落だといわれている
- ②平家八幡神社の鳥居は3本の柱で支えられている
- ③現在も家が23軒ある

：ヒントは、本文の中にあります。

タコ博士
年齢：88歳
性別：男性
三原のことを何でも知っているご隠居

フデカゲくん
年齢：14歳
性別：男性
古墳や城跡などに興味がある中学2年生

問文化課
☎0848-649234



そんな鳥居が三原にあるなんて知りませんでした。平家の言い伝えの残る集落を、これからも守っていきたいですね。



現在の鳥居は、昨年取り替えられたもの



▲現在の鳥居は、昨年取り替えられたもの

社の大鳥居と同じように、4本の柱で支えられておるんじゃない。

三原市の人口(11月30日現在)

世帯数	43,979	世帯	(+156)
人口	98,832	人	(-746)
男	47,236	人	(-333)
女	51,596	人	(-413)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○市県民税(第4期)	○国民健康保険税(第7期)
○国民健康保険料(第7期)	○介護保険料(第7期)
○後期高齢者医療保険料(第7期)	納期限 2月2日(月)
夜間収納窓口(19時まで)	8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)

航空機の騒音測定結果(11月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.5 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.5

あ・と・が・き
明 けましておめでとうござい
ます。新春特集では、年
男・年女の皆さんに今年の抱負
などを語っていただきました▼
取材した年男さんは、2年後に
過酷なバイクレースに挑戦した
いと夢を語ってくれました▼実
は私も人生の折り返し地点をと
うに過ぎてしまった未男。論語
の中に、四十にして惑わず。五十
にして天命を知ると言う言葉が
あります。迷える子羊にならな
いように、頑張りたいと思いま
すので、今年もどうぞよろしく
(A)